

(様式第 1 号) (第 3 条関係)

補助金等交付申請書

令和 年 月 日

飯山市長 あて

申請者

所在地

団体名及び

代表者氏名

関係区長

区名

区長名

印

印

申請者は、除雪支援隊の代表と区長の連名とする。

補助金等の交付を受けたいので、飯山市補助金等交付規則第 3 条の規定により、次のとおり申請します。

記

1	補助年度	令和 年度	
2	補助金等の名称	除雪支援隊補助金等	
3	(1) 名称	除雪支援隊設立交付金・除雪支援隊活動補助金	
	(2) 目的	区内において、玄関先等の除雪を依頼したい高齢者等の世帯に対し、有償で除雪を行う除雪支援隊を設立し、除雪を行う。	
	(3) 概要	(1) 除雪を依頼したい者と除雪をしたい者の募集 (2) 除雪支援隊の設立 (3) 除雪の実施	
	(4) 着手及び完了 予定年月日	着 手 令和 年 月 日 完 了 令和 年 月 日	着手日は、申請と同日又は申請日以降の日とする。 完了日は、申請と同日又は申請日以降の日とする。
4	補助金等交付申請額	事業完了前の補助金交付希望の有無をチェックする。 535,000円	
5	事業完了前の交付希望	☐ あり ☒ なし	
6	添付書類 (添付する書類の口欄をチェック (☒)してください。)	☒ 事業計画書 (総会議案可) ☒ 補助金等交付申請額算出調書 ☒ 補助事業等に要する経費等の算出内訳書 ☒ 事業予算書 (総会議案可) ☒ 前年度実績報告書 (総会議案可) ☒ 組織規約、組織名簿、除雪料金表、除雪実施体制 ☒ その他 (見積書)	

添付書類を確認し、添付する。

(様式第2号) (第3条、第12条関係)

計画、実績に応じて、○印する。

事業（計画・実績）書

設 立 年 月 日	令和 年 月 日
申 請 者 の 営 む 主 な 事 業	区内の世帯の玄関先等の除雪
補 助 事 業 等 の 内 容	(1) 除雪支援隊の設立 (2) 除雪支援隊の除雪作業に係る傷害保険の加入 (3) 除雪支援隊の除雪作業に使用する除雪機の購入
補 助 事 業 等 実 施 に よ る 効 果	区内の高齢者世帯等の除雪を行い、冬期間の除雪の負担軽減と安心が図られる。
備 考	

注1 事業計画もしくは実績が明記されている総会議案等でも可とする。

2 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。

3 備品購入の場合(当該備品の購入が補助の対象となっている場合に限る。)はその品名規格形状及び数量を記載し、実績報告の場合は、写真を貼付すること。

(様式第3号)(第3条、第12条関係)

補助金等交付申請額算出調書(計画・実績)

計画、実績に
応じて、○印する。

区 分	補助事業等に要する経費			補助事業等 に関して生 ずる寄付金 その他の収 入	差引所要額 (A-B)	補助対象経費	補助基準に より算出し た額	補助基本額	補助金等 交付申請額	補助 比率 (G/F)	備 考
	単 価	数 量	金 額								
	円		円	円	円	円	円	円	円	H	
除雪支援隊 設立	50,000	1	50,000	0	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	100%	
傷害保険掛 金	5,000	10	50,000	0	50,000	50,000	30,000	30,000	30,000	100%	
除雪機購入 費(1)	300,000	1	300,000	0	300,000	30,000	300,000	300,000	300,000	100%	
除雪機購入 費(2)	155,000	1	155,000	0	155,000	155,000	155,000	155,000	155,000	100%	
	購入台数によって追加する。										
合 計			555,000	0	555,000	285,000		535,000			

注1 「区分」欄には、細分化された項目等当該補助事業等において区分すべきこととされている事項を記載すること。

2 「補助事業等に要する経費」欄には、当該補助事業等に係る経費の総額を記載するものとし、「単価」「数量」欄が不要のときは斜線で抹消すること。

3 「補助事業等に関して生ずる寄付金その他の収入」欄には、補助基本額の算出に当たり寄付金その他の収入を控除すべきこととされている補助金等の交付を申請する場合に使用すること。

4 「補助対象経費」欄には、当該補助事業等のうち補助の対象となる部分に限る経費の額を記載すること。

5 「補助基準により算出した額」欄には、補助基準(額)が定められているときはその基準により算出した額を記載し、補助基準が定められていないときは斜線で抹消すること。区内に除雪支援地を組織し、区内の高齢者世帯等の除雪を

6 「補助基本額」欄には、当該補助金等の算出の基礎となるべき額を記載すること。

(様式第4号)(第3条、第12条関係)

補助事業等に要する経費等の算出内訳書

補 助 事 業 等 に 要 す る 経 費			補 助 基 準 に よ り 算 出 し た 額		
区 分	算 出 基 礎	金 額	区 分	算 出 基 礎	金 額
		円			円
除雪支援隊設立	定額	50,000	除雪支援隊設立	定額	50,000
傷害保険掛金	5,000円×10人	50,000	傷害保険掛金	5,000円×10人×2/3=33,333円 33,333円÷10人=3,333円 上限1人3,000円を適用 3,000円×10人=30,000円	30,000
		補助率は2/3 百円以下の端数は切り捨て 1人3,000円を限度とする。			
除雪機購入費(1)	4,000,000円×1台×1/10=400,000円 上限300,000円を適用		除雪機購入費	4,000,000円×1台×1/10=400,000円 上限300,000円を適用	300,000
	1台当たり300,000円を限度とする。				
除雪機購入費(2)	1,555,200円×1台×1/10=155,520 千円以下切り捨て 155,000円	155,000	除雪機購入費	1,555,200円×1台×1/10=155,520 千円以下切り捨て 155,000円	155,000
	千円未満端数が生じた場合は、切り捨てる。				
合 計		555,000	合 計		535,000

令和 年度 事業予算書・決算書

予算書、決算書に
応じて、○印する。

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	適 用(内容)
前年度繰越金			0	
市補助金等	535,000		535,000	除雪支援隊設立交付金、除雪支援隊活動補助金
自己資金	15,000		15,000	傷害保険掛金自己負担分
計	550,000	0	550,000	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	適 用(内容)	うち補助対象外経費
傷害保険掛金	45,000		45,000	@4,500円×10人	
除雪機購入費補助	455,000		455,000	除雪機購入補助 2台	
会議費	25,000		25,000	総会賄い	
			0		
			0		
			0		
			0		
			0		
			0		
			0		
			0		
			0		
計	525,000		525,000		

除雪機補助は、
補助金分のみ計上する。

比較増減は、
決算書のみ記入する。

	予算額	決算額	比較増減
収入総額	550,000		
支出総額	525,000		
差引残高(繰越金)	25,000		

(様式第 1 0 号) (第 1 2 条関係) 本、仮に応じて、○印する。

(本・仮) 補助事業等実績報告書

令和 年 月 日

飯山市長

あて

年月日は、
事業完了年月日と同日とする。

申請者

所在地

団体名及び

代表者氏名

印

令和 年 月 日付 第 号をもって補助金の交付の決定を受けた
補助事業等が完了したので、飯山市補助金等交付規則第 1 2 条の規定により、次のとおり関係
書類を添えて報告します。

記

1 補助年度	令和〇〇年度	
2 補助金等の名称	除雪支援隊補助金等	
3 補助事業等の名称	除雪支援隊設立交付金・除雪支援隊活動補助金	
4 補助事業等の着手年月日及び完了年月日	着手 完了	令和 年 月 日 令和 年 月 日
5 補助	完了年月日は、 申請者がすべての支払いを終了した日とする。	
6 補助事業等の成果	区内に除雪支援地を組織し、区内の高齢者世帯等の除雪を行い、冬期間の除雪の負担軽減と安心が図られた。	
7 添付書類 (添付する書類の□欄をチェック(☑)してください。)	添付書類を確認し、添付する。 ☒ 事業実績書あるいは仮実績書（総会議案可） ☒ 補助金等交付申請額算出調書 ☒ 補助金等精算書 ☒ 事業決算書あるいは仮決算書（総会議案可） ☒ 傷害保険等掛金の領収書、保険証書、除雪機の購入の領収書又は購入証明等の写し、写真等 ☐ その他（ ）	

補 助 金 等 精 算 書 (単位:円)

区 分	計 画				実 施				補 助 金 等 の 交 付 の 決 定		補 助 金 等	補 助 金 等	補 助 金 等	精 算	備 考
	補助事業 等に要す る経費	補助事業 等に関し て生ずる 寄付金 その他の 収入	補助対象 経 費	補 助 基 本 額	補助事業 等に要し た経費	補助事業 等に関し て生じた 寄付金 その他の 収入	補助対象 経 費	補 助 基 本 額	年 月 日 番 号	金 額	精 算 額	領収済額	領 収 未 済 額 (L-M)	精 算 交 付 額	
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	R	
除雪支援 隊設立	50,000	0	50,000	50,000	50,000	0	50,000	50,000	令和〇年 〇月〇日 飯山市指 令雇第〇 号	50,000	50,000	0	50,000	50,000	
傷害保険 掛金	50,000	0	50,000	30,000	50,000	0	50,000	30,000	〃	30,000	30,000	0	30,000	30,000	
除雪機購 入費(1)	300,000	0	300,000	300,000	300,000	0	300,000	300,000	〃	300,000	300,000	0	300,000	300,000	
除雪機購 入費(2)	155,000	0	155,000	155,000	155,000	0	155,000	155,000	〃	155,000	155,000	0	155,000	155,000	
合 計	555,000	0	555,000	535,000	555,000	0	555,000	535,000		535,000	535,000	0	535,000	535,000	

注1 「区分」欄には、細分された項目等当該補助事業等において区分すべきこととされている事項を記載すること。
2 「計画」欄には、申請の際の数値(変更の承認があったときは、変更後の数値)を記載すること。
3 「補助金等の交付の決定」欄には、変更の承認があったときは、変更後の数値を記載すること。

(様式第 1 3 号) (第 1 4 条の 2 関

補助金等交付申請書で「事業完了前の交付希望」で”あり”をチェックした場合、
補助金等交付決定の通知後、補助金等概算払申請する。

補 助 金 等 概 算 払 申 請 書

令和 年 月 日

飯山市長 様

補助事業者等
所在地
団体名及び
代表者氏名

年月日は、補助金等概算
払決定の通知日の同日又
は以降の日とする。

印

令和 年 月 日付飯山指令 第 号をもって補助金等の交付の決定を受けた補助事業等に
次の理由により概算払を受けたいので、飯山市補助金等交付規則第 1 4 条の 2 第 2 項の規定により
関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金等交付決定額	円			
2 補助金等の概算払を受けたい時期及び 金額	概算払を受けたい時期			
	月		月	合計
	概算払を受けたい金額			
	円	補助金等交付決定通知書記載の 金額(決定額の9／10以内)を記入する。		円
3 申請の理由	除雪支援隊の除雪作業に係る活動資金が必要なため			

注 建設工事に要する経費に係る補助金等の場合にあつては、申請額の算出の基礎を記載した書類(出来型検査調書等)
を添付すること。

(様式第 1 5 号) (第 1 4 条の 3 関係)

補助金等交付請求書

令和 年 月 日

飯山市長

あて

請求者
所在地
団体名及び
代表者氏名

請求者は、除雪支援隊とする。

年月日は、補助金の額の概算払決定の通知日又は確定通知日の同日又は以降の日とする。

電話番号 () -

補助事業の名称 令和〇〇年度 飯山市除雪支援隊設立交付金・除雪支援隊活動補助金

上記の補助事業等について、市団体に対する補助金等交付規則第 1 4 条の 3 の規定により次のとおり請求します。

概算払の場合は、補助金等概算払決定通知書の金額
その他の場合は、補助金等交付額確定通知書の金額 を記入する。

請求金額 金 535,000 円

1 補助金等の振込先	金融機関名	〇〇銀行
	口座種別	普通
	口座番号	12345
	(フリガナ) 口座名義人	マルマルジ ヨセツシエンタイ カイケイ マルマルマルマル 〇〇除雪支援隊 会計 〇〇〇〇
2 備考		概算払の場合は、補助金等概算払決定通知書の写し その他の場合は、補助金等交付額確定通知書の写し を添付する

- 注1 交付金以外の補助金等については、概算払の場合は補助金等概算払決定通知書の写し、その他の場合は補助金等交付額確定通知書の写しを添付すること。
- 2 交付金については、補助金等交付決定通知書の写しを添付すること。